

平成29年度第1回社会保険等システム検討委員会 議事録

(平成29年4月14日(金)18時30分～19時30分 ロイトン札幌3F エメラルドB)

出席

担当理事：大川 淳、委員長：青田洋一

委員：武者芳朗、山縣正庸、遠藤健司、鈴木秀和、山田浩司、吉井俊貴、渡辺航太、高野裕一

アドバイザー：平泉 裕

欠席：伊藤淳二、種市 洋

議題 報告事項

1. 平成30年度 診療報酬改定に向けた要望提出書報告

新設

- ・高度脊柱変形手術 担当者 渡辺
- ・EOS 2件 青田
- ・頸胸椎 OPLL 前方 吉井

・脊椎インストゥルメンテーション手技に関しては今回、見送ることとした。今後はMIS、JASMISSで検討していただき、新規に委員となる高野先生を中心に当委員会から厚労省に働きかけていく。

改定

- ・椎間板摘出術+高位の違う椎弓切除の算定 平泉
- ・K142 脊椎固定術の適応拡大：腰椎分離部修復術ならびに歯突起骨折骨接合術 鈴木
- ・実物大陰性モデルによる手術支援加算 遠藤
- ・脊椎手術の術中透視装置使用加算（防護対策実施時） 平泉

適応は、長時間要すると思われる術式に限定される見込み

材料

- ・硬膜クリップ、マイクロドリルバー、顕微鏡カバー 平泉

2. 脊椎インストゥルメンテーション学会のデータベース作成の進捗に関して

3. 未承認技術について

- ・人工椎間板 5月に承認の見込み
- ・椎間板コンドリアーゼは未定

4. 社会保険システム等検討委員メンバー交代について

伊藤淳二先生が退任され、高野裕一先生が就任することを理事会が承認した。

議題 審議事項

1. 要望項目のうち、今夏のヒアリングで要望する案件は以下の3件とした。

・ 頚胸椎 OPLL 前方、高度脊柱変形手術、脊椎手術の術中透視装置使用加算（防護対策実施時

2. 平成 32 年要望について

・ MEP による口唇損傷に対するマウスピース作成は口腔ケアに含まれるか山田先生から厚生局に確認する。

・ 新規試案収載希望項目 積極的に下部学会にも意見を聞いていく。武者先生をその窓口を担当お願いし、目安箱の復活も検討していく。

3. 次回委員会は未定とする。

平成30年度(32年度)診療報酬改定に向けた社保委員会活動スケジュール

平成28年(平成30年)

- 3月 脊椎脊髄病学会 評議員アンケート回収、不合理・矛盾点の意見募集、
- 4月 第1回脊椎脊髄病社保委員会開催(日整会)
(次回、要望の候補について検討、28年度結果の不合理矛盾点について)
- 5月12日 第2回脊椎脊髄病社保委員会開催(脊椎脊髄病学会)
不合理・矛盾点の意見募集締切
- 5月19日 第1回実務委員会(不合理・矛盾点より緊急要望の検討)
(本年度要望書の元となる新設・改正・材料要望項目アンケートについて説明)
- 6月 緊急要望提出
新設・改正・材料要望項目アンケートの依頼(簡単な内容記載)
試案未掲載項目の各種委員会提出・承認期間
- 7月29日 第3回脊椎脊髄病社保委員会開催(東京)
- 10月21日 第4回脊椎脊髄病社保委員会開催(東京医大)
- 12月 新設・改正・材料要望項目アンケートの締切(簡単な内容記載)
要望項目の調整作業(要望書記載学会の調整)

平成29年(平成31年)

- 1月31日 第5回脊椎脊髄病社会保険委員会(東京医大)
- 3月 外保連・内保連から提出予定の要望項目の記載学会の調整
- 3月 第1回実務委員会
- 3月下旬 新設・改正・材料要望項目要望書締切(=新設・改正・材料要望項目要望書のweb入力締切)
- 5月 外保連事務局による校正作業
- 6月上旬 外保連総会にて承認(3月総会の要望項目承認開催しない場合もある)
- 6月中旬 厚生労働省へ要望書(製本なし)を持参し陳情に伺う
- 7月 (要望書として製本する場合は製本し、関係方面に配布)
- 8月~9月 厚生労働省によるヒアリング実施(未定)